

「原子炉建屋内の遠隔除染技術の開発」
低所除染装置 実機検証の実施
(高圧水除染装置)

平成26年4月22日
東京電力株式会社



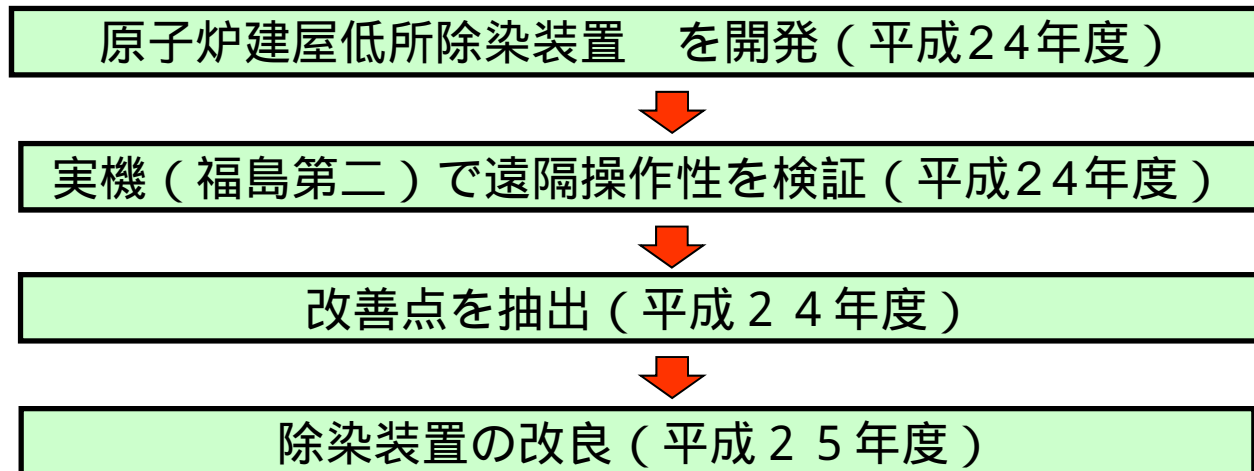
東京電力

IRID

本資料の内容においては、技術研究組合国際廃炉研究開発機構（IRID）の成果を活用しております。

1. 高圧水除染装置実証試験概要

■ 背景



- ・吸引・プラスト除染装置
- ・ドライアイスプラスト除染装置
- ・高圧水除染装置

■ 目的

改良作業の完了した除染装置（高圧水除染装置）について、福島第一1号機（1階）で遠隔除染の実証試験（除染効果の検証）を実施する。（平成25年度補助事業）

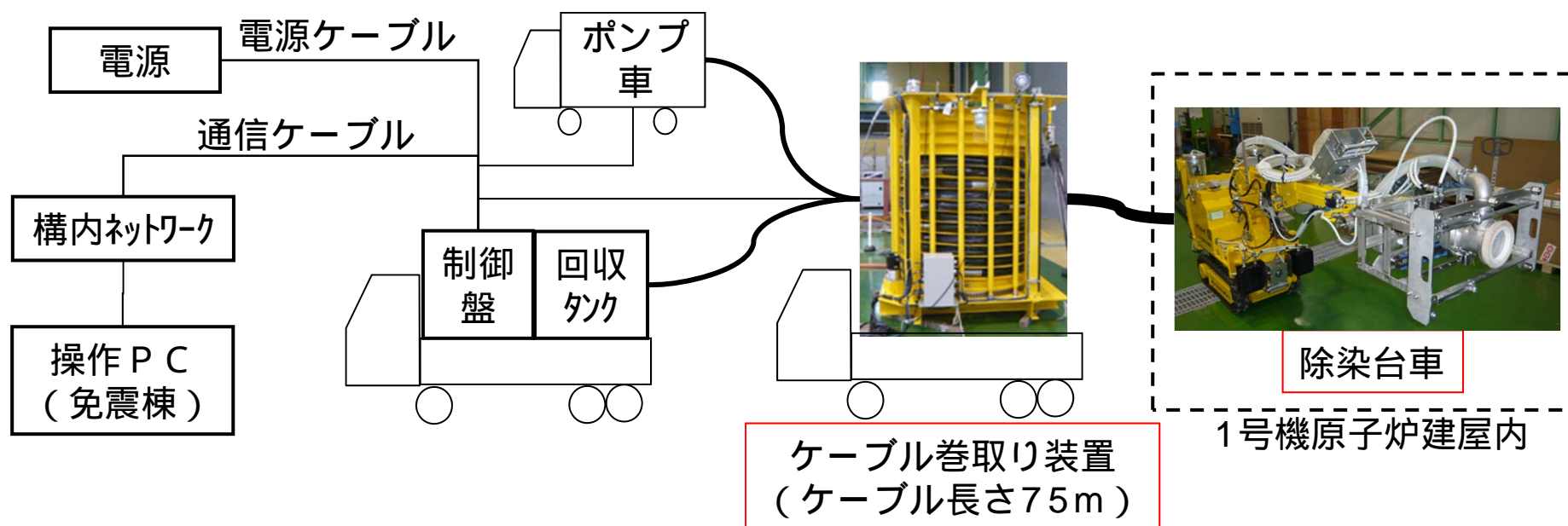
平成24年度の主な課題と改良項目
視認性向上：除染ヘッド部の視認性向上
作業性向上：狭隘部走行性向上，ケーブル・ホスの取り回し向上
詳細は参考資料参照

■ 実施予定：平成26年4月23日～4月29日

4月23日に装置を1号機原子炉建屋内に搬入。準備が整い次第、除染実証を開始予定

参考 1 : 装置概要

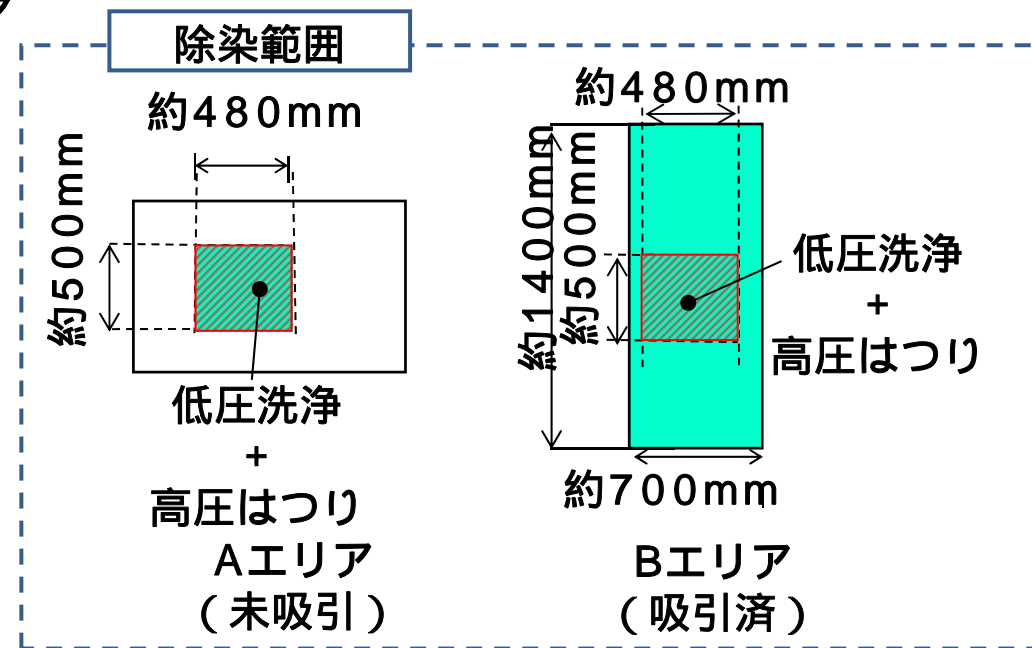
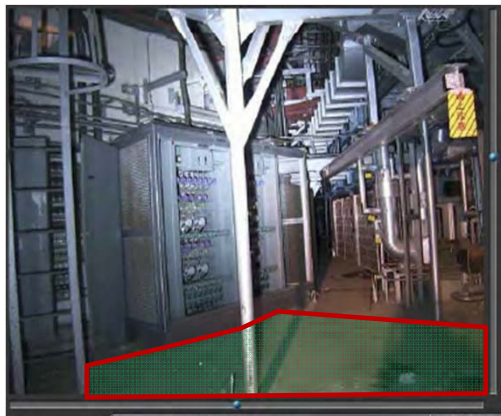
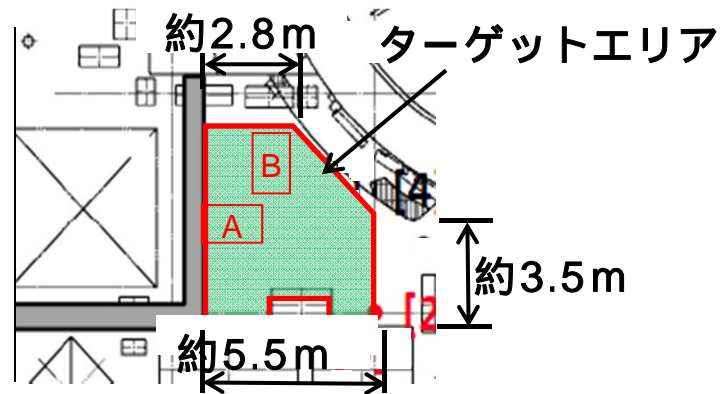
- 高圧水を噴射し、除染する工法。
- 水の圧力を変更することで、表面の固着性汚染除去（低圧洗浄）・コンクリート表層のはつり（高圧はつり）双方の実施が可能。



高圧水遠隔除染装置構成

参考 2 : 実証試験エリア・除染範囲

- 除染対象はコンクリート塗装面（床）
- 除染内容は低圧洗浄と高圧はつりの2種類
- 除染エリアは未除染エリア1箇所，吸引除染後エリア1箇所（低圧洗浄）
- 同一箇所に対して低圧洗浄 線量測定 高圧はつりを実施する。
（低圧洗浄，高圧はつりを実施するに当たり，吸引除染の要否を確認する）
- 1箇所約0.25m²



実証エリア（1号機南西）